

令和8年度9月補正予算概要 (追加提案分)

1 補正予算額

(1) 一般会計

計 上 額	192億	9,967万円
〔 当初提案分と合わせ	345億	3,124万円〕
補 正 後 累 計	9,731億	777万円

(補正内訳)

・ 投資的経費	187億	5,417万円
・ 一般行政経費	5億	4,550万円

(充当財源)

・ 国庫支出金	102億	9,793万円
・ 繰越金	4億	9,624万円
・ 県債	84億	9,100万円
・ その他		1,450万円

2 事業内容

令和8年8月の大雨災害への緊急対応

- 公共施設等の早期復旧
 - － 公共土木施設(道路、河川、砂防) 107億9,300万円
 - － 農林業施設(農地、農道、林道など) 54億917万円
 - － 社会福祉施設(高齢者施設、障害者施設、児童施設) 6,600万円
 - － 県民利用施設等(県立学校、医王山登山道など) 7,400万円
- 今後に備えた防災・減災対策
 - － 即効性のある河川や砂防施設等の堆積土砂・流木の除去 17億4,200万円
河川(28河川)、砂防施設(36カ所)など
 - － アンダーパスにおける冠水事故防止対策 1億円
遠隔操作で通行止めが可能な遮断機の導入(5カ所)
 - － 国・市町等と連携した「中能登地区流域治水協議会」における治水対策の検討 700万円
河川の氾濫要因の検証、地域の実情に応じた治水対策のとりまとめ
- 被災者に対する応急救助と生活再建への支援
 - － 災害救助法に基づく応急救助 1億5,000万円
避難所の設置、住宅の応急修理、賃貸型応急住宅の提供など
 - － 災害援護資金の貸付 1,500万円
 - － 被災者生活再建支援法が適用された場合の県独自の支援 5,000万円
半壊世帯への支援(最大100万円)など(法適用後速やかに支援を実施)
 - － 被災地におけるボランティア活動への支援(県民ボランティア基金)
- 被災農業者の事業再建への後押し
 - － 農業機械の修繕・再取得への支援 1億5,000万円
 - － 営農再開に向けた環境整備への支援 1億7,200万円
災害ゴミの撤去・施肥・防除等への助成、農地・水路等の小規模修繕への支援
 - － 収入確保に向けた支援 4,100万円
被災農家同士での収穫作業の受委託に向けたマッチング、
被災水田での収穫作業に伴うかかり増し経費への支援
 - － 運転資金の借入への支援 300万円
国の利子補給に対する市町と連携した上乗せ支援(借入当初5年間無利子)
 - － 農林水産業ボランティアの派遣 450万円
 - － 営農再開・継続に向けた伴走支援
県・市町・JAで構成する「邑知潟営農復旧現地対策チーム」の設置(9/15)
- 被災事業者の事業再建への後押し
 - － 施設・設備の復旧に対する支援 1億円
最大200万円、能登半島地震・奥能登豪雨の被災事業者は最大300万円
 - － 専門家派遣の充実(派遣枠100回追加、被災事業者は派遣回数上限なし) 300万円